

同窓生

古川 理恵 (Louise)
高森フレンドクラブ24回生



私は今、ベンチャー企業で日本酒の魅力を国内外に伝える仕事をしています。世界中の人と自然にコミュニケーションをとることができるのは、高森明泉幼稚園とフレンドクラブで幼い頃から楽しく英語に触れ続け、アメリカという仙台から遠く離れた地にも縁を持つことができた影響がとても大きいです。

高校1年生のときにフレンドクラブの奨学制度で経験した1年間のアメリカ留学では、世界中の留学生と触れ合うことで地球規模でものごとを考えるおもしろさを知りました。アメリカ、フィンランド、メキシコ、ドイツ、アルゼンチン...と、大きな地球に散らばる各国には異なる文化もありますが、共通する嗜好や流行、共感し合えるものがたくさんあることを知りました。人気の歌をみんなで口ずさみ、ディズニーワールドでは共にはしゃぎ、カードゲームで夜を徹する。良いものには文化の垣根を越えて熱狂し合えることを体験し、世界を舞台にビジネスをすることに興味を持ちました。

味の好みについても、文化によって傾向が異なることがあります。おいしいものは誰にとってもおいしいもの。おいしい日本酒をもっと世界の人に知ってもらうことで、豊かな社会をつくりたいと考えています。

私は今、広報PR担当として活動し、国内外のメディアとコミュニケーションをとっています。去年の夏にも海外の商談が成功し、10月にハリウッドで開催された映画祭で自社の日本酒が乾杯酒として採用されました。もっともっと世界中の人々に日本酒の魅力を伝え、留学時代のホストファミリーや各国に住む友人に「あなたの日本酒飲きただよ、おいしいね」と言ってもらうことが夢です。



勤務している株式会社Clearでは日本酒ブランド「SAKE HUNDRED」をグローバル展開

英語の大会で明泉生が大健闘!

日頃の英語学習の成果を發揮し、2つの大会で明泉生が入賞しました。発表の舞台にエントリーした明泉生全員に、心からの拍手を送ります。

第71回東北六県中学校英語暗唱大会

◆1位 丸山ハイスクール7年 上田 怜奈 (Sylvia)

第12回ウスラ英智イングリッシュコンテスト

◆主張 [Speechの部] 最優秀賞 高森プリミアG9 遠藤 寛介 (Sid)

◆主張 [Show and Tellの部] 優秀賞 丸山プリミアG3 小守林 一生 (Daniel)

◆スペシャルサポーター賞 (仙台三越賞) 丸山フレンド1年 大田 寛人 (Judah)



遠藤 寛介さん

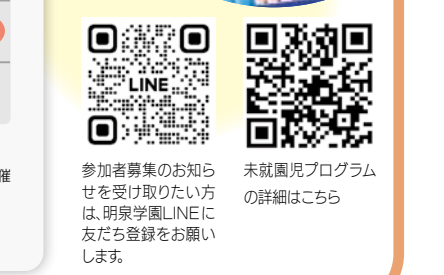
ピアノコンクールで銀賞を受賞!

フレンドクラブに通いながら、他の習い事やスポーツにも取り組んでいる生徒もたくさんいます。11月に開催された「ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan 東京大会」では、高森フレンドクラブの2人の生徒が銀賞を受賞しました。

♪高森フレンド6年 佐藤 綾音 (Ellen)

♪高森フレンド2年 荘司 悠希 (Marshall)

これからも世界を目指してがんばってください!



Bible verse

イエスは言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。」 ヨハネの福音書 14章6節

聖書

明泉の教育のビジョン 目指す理想の姿

明泉では、子どもたちの「自立」と「将来の幸せ」を最大の目標とし、明確な教育のビジョンを立て、具体的な教育の内容を示しています。前回は、「誠実さ」と「ことば」を取り上げましたが、今回は、「社会性」、「自発性」、「精神力」の3つを取り上げます。



園長 ダニエル・ファンガー

社会性 Social Development

3つ目の柱は「社会性」です。一言で言うと他人との関係や集団生活をうまくやっていく能力です。その能力や心には様々な表現があると思いますが、明泉では以下のように考えています。

● 思いやり/共感力/教す心
周りの人への思いやり、他者の考えや意見に耳を傾け理解する努力、その感情や思いに寄り添える力、そして相手を教す心を持つこと、これらは、良好な人間関係を築くための助けになります。

● 自制心/自律を身につける
自分を律することを学ばず、自制心も身につけないで大人になると、本人も苦しみますし、人間関係もうまくいきません。子どもたちには、感情や行動をコントロールする力、誘惑に負けない力、簡単に流されない力を身につけてほしいです。

● 謙虚な心/奉仕の気持ち
謙虚さは、良好な人間関係を築くためにも、人間として成長するためにも必要です。子どもたちには謙虚な心を持つだけでなく、人に仕える人、助けの手を伸べる大人になってほしいです。そのような人は、チームをまとめる力やリーダーシップを発揮できるようになります。

● 感謝の念 (神様、親、周りの人)
神様が自分を生かしてくださっていること、たくさんのお恵みを与えてくださっていることを感謝するとともに、自分を養い育ててくれている親への感謝の念、周りのすべての人への感謝の気持ちを持ち、それを言葉でも行動でも表現できるようになってほしいです。

自発性 Initiative & Creativity

4つ目の柱は「自発性」です。他人からの指示や強制によらず、自ら考え、自分の意志で行動を起こす力、そして勤勉さと責任感です。また、自発性

とは少し趣旨が違いますが、創造性 (creativity) もこちらに含めています。

● 自ら考え行動する力
周りのニーズや課題に気づき、自ら対応策を探り、行動を起こして進んでいくこと。指示されたときだけ動くのではなく、率先して改善や解決に動く力を持つ人になってほしいです。

● 意欲/勤勉さ/責任感
目標や課題に対して積極的に取り組み、達成のために行動し、進んで物事を成し遂げようとする気持ちを持つようになること。また、勉強や仕事に一生懸命取り組める人になること。

● 創造性
創造性とは、独自性が高く、柔軟で建設的な発想を生み出す能力であり、AI技術が発達する現代において特に求められている能力です。創造性が高い子どもは、積極的な行動ができるようになり、問題や課題に対して独創的なアイデアや解決策を見つけられると言われる。常識や型にはまっていない幼少期において、刺激に富んだ環境や多様な経験を通してその創造性を育み、柔軟な発想ができるように導きたいです。

精神力 Strength & Perseverance

5つ目の柱は「精神力」です。精神力とは、何かをやり遂げようとするときの心の強さや意思の強さです。また、ビジネスなどにおいては、ストレスに対する忍耐力や適応力も精神力を形成する重要な要素と考えられています。「精神力」は、具体的には以下のように考えています。

● 我慢と忍耐
つらいことや大変なことを耐え忍ぶ力を育みたい。そのためには、難問やつらいことがあっても簡単に逃げ道を与えず、子どもに寄り添いながら、時にはアドバイスを与えたり手を差し伸べたりしながら、我

慢することを学び、頑張り続けるよう励まします。

● 困難を乗り越える力
困難にぶつかったときに簡単にあきらめたり挫折するのではなく、その困難を乗り越えるための策を考えること、さらなる努力を通して力をつけ、再挑戦する心の強さを持つようになることを願っています。

● 勇気と気概
困難や大きな課題にも立ち向かう気概。失敗を恐れずに挑戦をする勇気。良くないことを拒否する勇気。正義や弱者の側に立つ勇気を持ってほしいです。たとえば、いじめられている人がいればその人を助け、励ます者となることなどが考えられます。



これらの資質を身につけさせるために

ここまで教育のビジョンの5つの柱を紹介してきました。次回には、残っている6つ目の柱「希望と平安」を紹介する予定ですが、それは神様への信仰と信頼を通して得るものです。

逆にここまで紹介してきた5つの柱は訓練を通して身につける資質ですので、保護者の皆様には、これらのビジョンや方針について理解を深めていただき、学園の教職員とともにこれらの資質を子どもたちに教え、訓練していただくように願っています。そのためには、時々これらのビジョンや目標を確認しながら、それぞれの子どもに力をつけてほしいところを1つ2つ取り上げ、目標を立て、重点的に訓練することが理想と思います。最も大事なことは、我々大人が良き模範、良きモデルとなることです。特に親の模範の影響力は絶大です。そして子どもの中にいくらかでも進歩が見られたり、頑張り姿が見られたりすれば、それがどんなに小さな変化であっても、気づいてあげ、ほめてあげるようにしましょう。



MeySen Newsletter No. 205



「読む」とつながる。「読む」とひろがる。

発行日: 2024年1月18日

発行: 宮城明泉学園 www.meyсен.ac.jp

Friends Newsletterは年に4回、カンガルークラブからハイスクール、同窓生などに関するニュースをお届けする学園ニュースレターで、明泉サイトでも公開しています。

表紙: 夜の明泉高森幼稚園

本紙で引用している聖書は、以下の聖書によります。聖書 新改訳 © 新日本聖書刊行会



カンガルークラブの1歳児通年クラスがスタートします!

明泉の英語や運動を体験できるイベントや誕生会も開催

明泉カンガルークラブの1歳児クラスは、これまで6月、9月、11月の3期に分けて実施していましたが、2024年度から1年に約30回の活動を行う通年制に変わります。

また、明泉の英語や運動を体験していただけるイベントや誕生会も毎月開催する予定です。親子で幼稚園の環境や雰囲気慣れながら、友達づくりや子育て相談の機会にしたいのであれば何よりです。

| 24年度 カンガルークラブ プログラムs体験イベント | | |
|----------------------------|-----------|-------------|
| 1歳児・2歳児 通年クラス | 2歳児 5回クラス | 無料 体験イベント |
| 1歳児クラス募集開始 | 1月 | |
| 入会式&活動開始 | 24年度 5月 | 最初の動物と遊ぼう! |
| | 6月 | |
| | 7月 | |
| | 8月 | |
| | 9月 | |
| | 10月 | 最後の動物と遊ぼう! |
| | 11月 | カンガルークラブ 体験 |
| | 12月 | |
| | 1月 | |
| | 3月 | |

約30回の活動

誕生会
お誕生日の幼児を迎えて毎月開催

英語・運動の体験イベント
その他の学年別のイベント
それぞれ年に数回開催

参加者募集のお知らせを受け取れない方は、明泉学園LINEに友だち登録をお願いします。

未就園児プログラムの詳細はこちら

3学期は進級に向けた“心と体”の準備期間



高森プリミア G5
森 悠真 Rob

シアトルで英語力を試したい!

僕がシアトル研修で頑張りたいことは、2つあります。
1つ目は、約7年間、明泉プリミアスクールで習得した英語を生かして、自分の実力で英語が相手にどれだけ伝わるかを試し、積極的にコミュニケーションを図ることです。
2つ目は、ホームステイでお世話になる方々と日常生活を送りながら、自分が知らないアメリカの文化や習慣など、日本との違いを学んでくることです。

英語はテニスの夢に欠かせません

小学生の時から、私は英語を話すことが大好きでしたが、中学生になったらもっと積極的にたくさん話したいと思っています。
私の将来の夢は、世界で戦えるテニスプレーヤーになり、世界中の大会に出て強くなることです。英語が話せないで夢もかかいません。昨年、アメリカ人のテニスの友達もできました。友達に手紙が書けるように、ハイスクールでは文法もしっかり学びたいです。先生や友達と元気に笑顔でたくさん話すことが目標です。



高森フレンドクラブ 6年
佐藤 凜 Suzanna



丸山プリミア G6
小林 星凜 Sofia

ボキャブラリーを増やしたいです!

私の頑張りたいことは、まだ知らない英語を身につけることです。年少の時に初めて英語に触れ学ぶ中で、英語を話すことの楽しさを知りました。そして今は、さらにボキャブラリーを増やし、新しい世界を広げて多くの国々の人とコミュニケーションがとれるようになりたいからです。
今まで学習した英語を今後海外に行った時に生かして自分自身を成長させたいと思います。



丸山フレンドクラブ 6年
巽 美結 Sylvia

科学分野の英語にチャレンジ

6年皆勤、パーフェクト!残り少ないG6の授業を休むことなく、幼稚園からの友達と先生方と大好きなプリミアスクールで過ごせる時間を大事にしたいです。そして、ハイスクール進級に向けて英語力を磨きたいです。
私は将来、医療系の研究をしたいと考えています。英語を使って様々な国の科学者と意見交換を行いながら研究を進展させるといふ夢に近づくため、今まで以上に英語で読書をする機会を増やし、科学分野の洋書にもチャレンジしながら、英語で意見を伝えられるよう3学期も頑張ります。

体育の先生のお仕事紹介

明泉幼稚園では、年齢ごとの発達に合わせたカリキュラムで運動活動を行っています。ここでは体育の先生4人がどのようなスケジュールで一日を過ごしているのかを紹介します。



登園時



自由遊び



FitKids

出勤 先生達の一日

- 8:30~9:30 登園した園児と一緒に外で自由遊び
- 10:00~12:00 正課体育/10分運動の巡回 チャレンジコースを歩く園児の見守りや伴走 園児と一緒に外で自由遊び
- 13:30~16:00 課外活動 FitKidsの準備~活動
- 16:00~ 後片付けやミーティング

退勤

※ 正課体育は体育の先生がホールで、10分運動はクラス担任が保育室で行う活動です。

寒い冬でも体を動かそうね!

寒い冬の中で動かずに過ごしがちですが、外に出て日光を浴び、冷たい風を受けながら遊ぶことで、皮膚や肺も強くなります。体育の先生が外でも室内でも楽しめる体操や遊びを紹介しますので、ぜひ見てくださいね!

QRコード
体育の先生おすすめ体操動画
室内でもできる遊び紹介
こちらからチェック!

先生達もスポーツをしていたよ

丸山の岩永健吾先生はソフトボールで全国大会にも出ていたよ! 高森の鈴木翔先生は、小学生の時に一輪車の競技で岩手県大会で優勝したり、その後は野球に打ち込んでいました。先生達は日頃の体づくりの大切さをよく知っています。スポーツをしながら明泉に通っている小中学生、高校生もたくさんいますね。みんなのことを応援しています!



鈴木翔先生



吉田 瑞恵先生



山崎 優先生



岩永 健吾先生

MeySen もの知り百科

《明泉の動物》



大きくて優しいピレニーズの「キャプテン」

明泉では開園したころから馬や羊、小さな動物を育てていました。今も園庭・園舎内でたくさんの動物が暮らしていますが、昔のニュースレターを見ると実にたくさんの種類を飼育していたことがわかります。明泉のマスコットの存在だったオールド・イングリッシュ・シープドッグ(写真右下)、大型犬のグレート・ピレニーズ(写真左下)、猫、七面鳥、クジャク、クモザル、カラス、フェレット、オウム、リクガメ、ラマなど、これまでにいた動物は数え切れません。

明泉で動物とふれあったことがきっかけで動物が大好きになり、飼育にかかわる仕事について卒業生もいます。皆さんも、優しく触ったり話しかけたりして、動物とのコミュニケーションを楽しんでください。質問があれば飼育の先生に聞いてみるといいですよ!

1983年のニュースレターには、園に当時いた動物の表が載っています。シマリスやうさぎの数にはびっくりしますね

| 幼稚園にいる動物 | 月 | 日 | 個数 |
|----------|----|----|----|
| 馬 | 4 | 2 | 2 |
| ウサギ | 1 | 0 | 0 |
| シマリス | 2 | 2 | 2 |
| ひよこ | 1 | 1 | 1 |
| にはんぶん | 1 | 0 | 0 |
| シマリス | 4 | 8 | 8 |
| ウサギ | 16 | 16 | 16 |
| 子いぬ | 1 | 0 | 0 |
| はなこ | 1 | 5 | 5 |
| しんじゆ | 2 | 2 | 2 |
| アヒル | 0 | 10 | 10 |
| カラス | 1 | 0 | 0 |
| オウム | 2 | 7 | 7 |
| ウサギ | 0 | 2 | 2 |

この表からわかるやうなウサギやアヒルなどの動物が飼育されています。園にも動物やウサギの飼育場があります。



人になつたカラスもいました



フィリップ前園長に引かれるラマのチョコちゃん



「キャンディ」はみんなの人気者でした

春号で詳しく紹介します!

20周年を迎えたヨーロッパ研修旅行

世界が広がる体験をハイスクール生に
理事長 ジャン・ブローマン

ヨーロッパ研修旅行は、アメリカへの研修旅行や留学プログラムを長年実施していたものの、より多様な経験をハイスクールの生徒にさせたいと考え、2002年に晴れて1回目が実現し、コロナ禍による2回の中止を経て、今年度めでたく20回目を迎えました。
イギリスはアメリカと同じく英語を話す国ですが、歴史も人々の物の考え方も大きく異なります。一方、イギリスと日本は互いに王室・皇室があるなど似た面も多く、言語は違っても古くから深い結びつきが続いています。ですので、この研修では英語を学ぶだけでなく、アメリカや日本との興味深い相違点を体感できる場として、イギリスをメインに据えようと考えました。
そこで私は現地に向かい、イギリスでの10日間のホームステイと高校への通学をどうすれば実現できるか調査し、フランスのパリでも実際に歩いて観光する場所を選びました。また、ドイツでは明泉の生徒と同様に英語を母語としない同年代の子との交流や学習に重点を置き、英語圏の国ではできない新しい学びを目指しました。ドイツのホストシスターやホストブラザーと英語で会話しながら、自分の将来や夢を語り合ってきた生徒が数多くいます。
ヨーロッパの3ヶ国を訪れるこの研修は、改善を重ねながら生徒が大きな成果を得られる内容となりました。これからもたくさんさんのハイスクール生がこの研修に参加し、アメリカにのみ向いてきた関心と視野がまるで2Dから3Dに広がるような体験をしていただけることでしょう。



イギリスでの研修コーディネーター
Warwick & Phyllis Croucher
ウォーリック&フィリス・クラウチャー夫妻

イギリス人学生にとっても豊かな経験

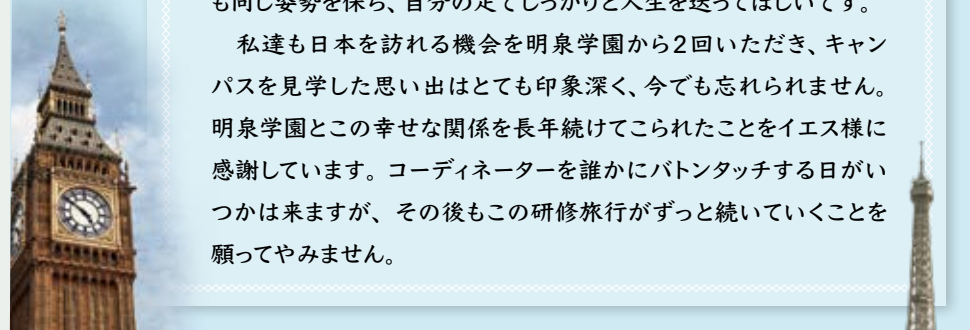
ジャン・ブローマン先生から依頼を受けて、明泉生のホストファミリーを探すことになった当初、私はこの研修がどれほど興味深いものになるのか、まだ気づいてはいませんでした。この20回を振り返ると、明泉生のみならずイギリス人の学生にとっても大きなメリットをもたらす機会だと実感しています。両国の生徒の間で友情が育まれると同時に、明泉の先生方と私達のつながりも深まりました。ホストファミリーも学校も、受け入れを毎回とても楽しんでいます。私達自身もこれまで2人の生徒をホストしたことがあり、かけがえのない経験となりました。
この価値ある研修にもっとたくさんさんの生徒が参加して、イギリスでの経験をたくさん日本の人々に伝えてほしいと思っています。また、イギリスの人々に非常によい印象を与えた彼らが、日本に戻ってから同じ姿勢を保ち、自分の足でしっかりと人生を送ってほしいです。
私達も日本を訪れる機会を明泉学園から2回いただき、キャンパスを見学した思い出がとても印象深く、今でも忘れられません。明泉学園との幸せな関係を長年続けてこられたことをイエス様に感謝しています。コーディネーターを誰かにバトンタッチする日がいつかは来ますが、その後もこの研修旅行がずっと続いていくことを願ってやみません。



ドイツでの研修コーディネーター
Hansjörg Egeler
ハンスヨークエーグラーさん

ドイツへの理解が深まる研修

ドイツでは、明泉生がヴァインシュタットという街に滞在します。ヴァインシュタットはミュンヘンやベルリン、フランクフルトに比べるととても小さな街ですが、私達と一緒に過ごす経験がかけがえのない思い出になってほしいと毎回思っています。
1回目の実施から様々な課題の改善を重ね、今ではとてもよく考えられた研修内容になっています。例えば、以前は生徒を別々の学校に振り分けていましたが、英語の授業を除いてすべてがドイツ語で行われるため、授業から多くを学ぶことができませんでした。そこで数年前から、すべての明泉生が同じ学校に通えるようにし、授業もできるだけ彼らが受けやすい形で組み立てます。これによって、ドイツの学校や学生生活を理解しやすくなりました。
ドイツ人にとって英語は外国語でもあるので、明泉生にも語彙力を備えて来てほしいです。ホストファミリーにとっても、彼らが積極的に新しいことを学びたいという興味と意欲を持っていれば、コミュニケーションをとるのがずっと楽になります。
この研修は、自分や日本の文化的な固定概念にとらわれず、成長する時間です。難しさに直面することもあると思いますが、ここでの実り多い経験はきっとそれを上回るでしょう。



England



France



Germany

2023